艸花銘志

二十

丁

特 7
7
406

伊藤大八郎記

尾張伊藤重介記

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406

ガラス使用

與ノ字ヨリ

棽ノ字ニ終ル

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406

ガラス使用

特7-406

伯爵大給家記

白茅

與

一名白菅 音止 芳香ノ澤芬 芥蘿蔔

蘿蔔 菜名 葛高麻菊

按スルニ十二種ノ若菜ノ一ツ也芝字ヨロイ艸ト古来訓ゼリ

尾張伊藤生介之記

蓬蒿

字書云艸之不理者葉散生過風輒拔而施古者觀轉蓬為輪雖轉徒無常其相過ス

按スルニ艸ノ多ク叢リ生ズルヲ云 蓬生ノ宿啄スルヲ云 是也源氏物語

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406

ガラス使用

蓬ハ軒ヲアラソヒテ生シケリ露打拂ヒ問人モ
ナシ前漢文長故里ヲ蓬ノ宿ト称スル是ニモトヅク

蘿蔔（ヨウナ）菜
和名未知

艾（ヨモキ）
一名冰臺　醫艸　黃艸　艾蒿　灸艸
前ニ云ヨモキト別ナリ此艸ヨク茂ル故ニヨモキノ
名アリ又俗呼テ餅艸ト云
一種　憂墓　時珍云恐提一物重出也
一種　千年艾　和名大艾
本邦三月三日艾葉ヲ採テ餅トス故ニモチ艸ト云
黃花蒿ヲ不用今專之ヲ用ユ

芳野（ヨシノヒデカ）靜
葉ハ澤桔梗ニ似テ花白色ナリ紫粉或ハ赤
黃色ノ小點アリ甚艶ナリ故ニ靜ノ字
宮ニカタトル　靜　義經愛妾　圖會ニ出タリ

菜部

蘘荷（ヨメナ）蒿
一名蕺蒿　蘿蒿
按ズルニ篤信牛山西先生　蘘蒿ヲヨメナト訓ス
薺蒿ヲヨメナト訓ハアリ此訓非也救荒本
艸名ノ雞児腸　即今嫁菜ナリ又鉄桿蒿
抱娘蒿

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

ヲ載タリノキクト訓ス嫁菜ノ一種ナリ秋花開リ
李邨通称シテノキクト云 前ノヨハキノ条ト雑ヘシム
ベシ

蔓艸

預知子 ヨチシ ジュチ

興豫同又羊茄切 一名聖知子 聖乳子
盍合子 仙沼子 和名ドクソヅリ

水艸

蕍 ヨシ

音偉和名郎ヨシ四五月繁茂ス汙ヤウニ子此ニ集リ
鳴俗呼テ蕍切鳥ト云 雎雉或殷即蘆ナリ也
蕍即蘆之成者ナリ按スルニアシノ大ナルヲ蕍ト
云時珍亦同程トス今本邨ニテハ多テ大物ヲ
ス此ヲステ簾ヲ織テ利トス民用大キニ益アリ
一種蕑 スメレヨシト訓ス
蕑葉共ニ細少ナリ簾トシテ甚見事ナリ
故ニ名ク

蘱 ヨロヅノ草艸

一名四葉菜 茅菜 田字艸
左傳云蘱蘩薀藻之菜可薦於鬼神云云

太

和名又カツミ艸ト云リ
本艸云曼秋ノ間小白花ヲ開
葉如此出テ田ノ字ノ形ヲナス
故ニ田字艸ノ名アリ
栝スルニ茹ヲカツミト云ト名ヘリ戦原家ニ將來ノ
紋ニ此ノ田字艸アリカツミ艸ト云リ
一種青蘋　此モ種類ナリ　花ハ不開ナリ

當歸（タウキ）
一名乾歸　山薑　白薑　文無
和名山ゼリ
根ヲ乾ス二京畿ヨリ出ルハ根紫黒色ニテ細根
多シ馬尾ノ如シ雑後ヨリ出ルハ根白色ニテ
一根ナリ甚大ナリ香烈ツヨリ秋暮在ル如ク
葉ニ綿ノトシテ香気山ニ満ツ

丹參（タンジン）
一名赤參　山參　郝螂艸　木羊乳
逐馬　奔馬艸
木艸云逐馬奔馬ノ名藥功ヲ称ス蟬ト
称スルハ穂ノ形ニ取ル　和名未知

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

大黄（ダイワウ）

一名将軍　黄良　火参　膚茹

和名ヲホシ今本邦ニテ羊蹄（ギヨウテイ）根ヲソステ大黄ニ當ル和大黄ト云ハ此羊蹄（ヤウテイ）ナリ

大戟（ダイゲキ）

一名玉甑　下馬仙

和名ハヤヒト艸

澤漆（タクシツ）

一名貓児眼精艸　漆茎　緑葉緑花艸

五鳳艸

和名トフダヒ艸

右大黄ヨリ此ニ至テ三種　本艸毒艸部ニ出ル

線香（タテカウ）

掫スルニ艸ノ名ニ非ス本艸香艸類ニ出ツ因テ今此ニ載ス

丹婆（タンバ）姑艸

一名煙艸　洛芭菰　煙花　金爺煙

返魂煙　擔不歸　相思艸

本艸ニ古来葸茗ヲソステ掫スルニ非ス民用類載タリ按ニ葸茗ノタバコト訓スル事諸書ニ見ヘタリ本艸ニモタバコト訓シ又シフミ艸ヒ訓ス太湖門下葸茗ヲタバコトシテ尼ル也牛山先生ハ芝峯類説ヲ引テ一名南蛮艸ト號ト云テ葸茗ノタバコニ非ルヲ誹ル艸ニハ牛山先生ノ説ニ依テ一種ノタバコトス　又

朝鮮ノ人是ヲ南艸ト云 天正年中異邦ヨリ來ル

多加良香
漢字未知 和艸ナリ

旱蓮艸(タイリンサウ)
救荒本艸名耐驚菜即是也 前加字ニ出ス

澤蘭(タクラン)
一名水香 都梁香 鳥蒲 龍枣
風藥 猴児菊 根名地筆
和名シラチ 按スルニ圖會ニ此猴児菊ヲ以テ
茶蘭トセリ是 知者ノ謬ナリ 今ノ茶蘭トワ
形狀大キニ別ナリ 但シ一種ナリ猴児菊アリヤ

當藥(タウヤク)

センフリ氏云 治積 殺虫 食傷能治腸癰能驅
當藥ノ功ナリ 古來以テ當(タウ)ニ胡黄連ト一味ノ
同ヲ以テナリ

大根菜(タイコンナ)
俗称ナリ正字未知
大和本艸云治痘瘡壞症用之加神云云
一種狼牙艸ヲ大根ナト云ヒ此ト別ナリ

珊瑚茄(サンゴカキ)
俗称ナリ又サンゴ茄子ト云 或云天茄子是也

檀竹(タンチク)
竹ニ似テ竹ニ非ス田舍ニテ生垣(イケガキ)トス其葉竹
ニ似ル故ニ以テ名ク又生ヲ二ツニ割テ鉄橋(テツキヤウ)

三楪ヘ用ユルニ火盛ナレモヤケズ此モ亦奇ヤ

淡竹葉（タケ）　根名砕骨子　治淋疾

檀特花（タンドクノ）

稲若水云薬圃（ヤクホ）回春ノ暑雲若シ

右五種大和本艸ニ載タリ

狼牙艸（タイコノキバ）

一名牙子　狼毒　狼子　犬牙　狗牙　支蘭

和名駒ツナキ氏云　前ノ大コノ別ナリ。

牛扁（タチマチグサ）

一名扁毒　扁特

和名ケンノシタウコ　レニテ艸

藻塩艸ニ

タチマチ千艸　一種蓮花艸アリ此ト別ナリ

佛頭菊（タルマギク）

俗称一達十ノ艸ト云　圖會

歪頭菜（タニワタシ）

俗ニ二葉萩ト云　葉ハ萩ニ似テ二葉ツヽ出ル故名ノ

太蓮高

拖白練（ヒヤク）苗

二種　救荒本艸　和名未知

若蘿蔓（タムラサフノトウ）

和名　大ナヅナ

醍醐菜

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

附

一茅膏菜
一盂根菜
一優殿
一雞候菜
右五種 本州關東

和名未知

穀部

蜀黍（タカキビ）

一名蜀秫 蘆稭 草粟 木稷
高粱 荻粟

和名キミ氏云

玉蜀黍（タマキビ）

一名玉高粱 和名ナニ
コシト云

稽豆（クレナリマメ）

一名山黒豆 金剛山ヨリ出ル良トス

菜部

薑瓜（タビラコ）菜

一黄花菜 俗スルニ圖會ニ救荒本艸ニ載タ
タル黄鶴菜ヲタビラコト訓ス
七種ノ一也

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

蒲公英（タンポ）

一名耨耨艸　金簪艸　鳧公英

黄花地丁　地丁花　僕公墾　鵝鴿英

蒲公丁　救荒本艸名ニ亭々丁菜ト　狗乳艸

黄花苗

白鼓釘（シロタンポ）　再嚼艸

和名鼓艸（ツヾミグサ）　タンホヽ　俳書ニ作ル大丁艸ト

末審　野譜

白堇（タチツボスミレ）

高菫

梅スルニ芭蕉菘アリ疑ハ同種乎

蕃椒（タカウカラシ）

俗作唐辛子　又南蠻　蠻種ナルヲ以テ名ク

按スルニ種類大小雖不同ト味ノ辛辣食用ニ至テハ同事也

一大十九者五六寸ニ至ル俗呼テ日光唐辛子ト云辛ヒヲ以テ名ク

蠻椒（ヒノカラ）

一犬ナラズ小ナラス實上ニ向ヒ下ニ垂レズ俗呼テ天竺守ト云今東都四谷ニテ多ク作ル辛鬼灯（ホヽツキ）唐辛子ト称スルアリ大ナルモノ彈丸ノ

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

ノ如シ小ナルモノ豆粒ノ如シ可愛

一梅唐辛子アリ狀梅花ノ如シ狀ヲシテ
名此モ大小アリ

凡唐辛子ノ功ハ温ヲ去ニ利アリ亦能進食

竹筍（タケノコ）

一名筆　竹茹　竹芽　竹胎　竹子
初筐　籜　籭
黄山谷苦筍賦云温潤縝密多啖而不膩
云称其味美

一酸筍　梅スルニ竹ノ子ノ塩漬ナリ

蘘荷（ミョウガ）

按スルニ本邦食用ニ供スル蘘荷ニ三種アリ

一種家蘘荷ト称ス常ニ食スル蘘荷ナリ俗ニ野蘘荷ト云是也神麹ニ用ユ

一種俗ニ赤蘘荷（アカ）ト云葉紫色ナリ所謂（イワユル）紫蘘荷

也

一種葉ノ圓ナルアリ弘景ノ所謂青蘘荷也

右三種味辛倍食饌

一種水蘘荷

一種馬蘘荷（メ）　大小二種アリ

一種毛蘘荷（ケ）

一種紅蘘荷（ベニ）　救荒本草ニ名白水紅苗

右四種不倍食用

一種大蘘荷ト称ス　野菜譜ニ載タリ秋ニ至テ

穗甚大豊前彦山ニ産ス味辛歩蓼ノ属
東ニナシ不知者多シ　所ス

菜蕨（タイコン）

一名蘆蔔　蘆蕨　雹突　温菘　土酥
紫花菜　實名蘿蔔子　藥用多
和名大根（オホネ）　スヾシロ
和名掖（ワキ）名菖蒲（アヤメ）　七種ノ一

菜中ノ根ノ大ナルモノ也故ニヨホ子ト云四季皆ア
リテ菜食ノ義味ナルモノ也黄山谷云不可使士大夫不知此味此味之美ヲ以テ也汪信民曰人常咬得菜蕨則百事可做此モ亦味ノ義ヲ称ス徒然艸云筵紫押領使朝餐暮食不絶菜蕨食之談苑云江東居民言ヲ種芋三十畝ヲ計ル者米三十斛ヲ種蘿蔔三十畝ヲ計ル益米三十斛云々芋ハ三十畝ヲ種テ食用ヲナス二米三十斛ノ腎ヘアリ菜蕨ヲ三十畝種テ食用スルニ味ノ美ナルヲ以テ還テ食ヲ進メ米三十石ヲ食ヲムナリ信哉此言其種類甚多シ尾列ノ産最勝タリ次ニ武列練馬ノ産好シ

一種三月大根　冬蒔テ春採故ニ名ク
一種葍大根　春蒔テ葍採
一種標大根　苗長成シタルヲウロヌクモノナリ　又ツビキ菜ト云葍秋モ多シ

一種紅紫色ノモノアリ　或云辛味大根

一種蘿大根アリ

一種秦菜大根　相州秦村ヨリ出タリ故ニ名ノ今民種テ利アリ春ノ野菜ノ一ナリ

一種乾大根ト称スルアリ冬ノ春多ク市ニ鬻ク此大根ノ一種ニシテ根細長ニシテ秦ノ類ノ如シ

一種九日大根アリ冬大根ノ八九月ヨリ出モノニシテ早ク蒔モノナリ冬大根ノ種ヨリ早ク蒔モノナリ

一種東ニテ守口漬ト称スルアリ秦ト大根ナリ守口ノ処ノ名ナリ此ヨリ出ルヲ以テ名トセリ

按スルニ李時珍云蘆菔是菘(ナノ)属根長而白云云是ハ大根ニシテ蔓菁ニハ非ス又云蔓菁是者云云是ハ蕪菁ニシテ大根ニ非ス又云蔓菁是菘(ナノ)属根長而白云云是ハ大根ニシテ蔓菁ニハ非ス此表裏ノ説也蘇恭云蔓菁北人名蔓菁根葉及子皆是菘(ナノ)属與芦(ロ)菔(ト)全別云云今蕪菁ノ説ニ随フ也

凡本部某蔬ノ大ナル物尾列大山ノ産武州練馬ノ産ナリ根ノ周圍二尺斗リ長サ尺有余ナリ他列ニ産スルヲ未聞ス

蔓菁

高蘡（タカタヅ）

一名仙人艸　二名共ニ和人名クル所ナリ

救荒本艸名大蘡ノ一　即是也毒艸ナリ葉ヲ採テ咬（カム）トキノ苦（ニガ）キ即落ル故ニ此ヲ見知ルベシ

一種仙人艸アリ此ト大キニ別也同名ノ以テ誤ルベカラズ

谷藤（タニフヂ）

花ハ紫藤ニ似テ葉別也同名ノ以テ誤ルベカラズ

一種岩藤　或云大芫花　未審

水艸

石龍苗（タカウシ）

一名地椹　天豆　石能　水菫　菫葵

苦菫　彭根　魯果能　胡椒菜

救荒本艸名回々蒜（ニ）　野譜名油灼々（ニ）

和名ウシゼリ　タゼリ（ウハゼリ）　俗田芥子（メカラシ）

水胡椒　蝦虎艸　救荒本艸

龍舌艸（タツノシタ）

圖會云水中ニ生ス葉ハ車前葉ニ似テ水中ニ花ヲ生シテ開ク色白シ水乾トキハ枯ル

禮

連翹（レンギョウ）

一名連　異翹　早蓮子　蘭華　三葉根　名連軺　竹根　（竹根アリ此ト名同クシテ別ナリ）

圖會云本邦ニ在ハ小連翹ト云リ

鷹爪（レンソウ）

蓮花艸

救荒野譜名辞米薺（ニ）苛花（ニガナ）紫丁（ムラサキ）無証據（ニ）不可信

蒺藜（シツレイ）

一名馬蘭子　茄實　馬楝子　馬薤

馬帚　鐵掃帚　劇艸　早蒲

永首　三堅

按スルニ馬蘭カキハタト訓ス訛リ傳ヘ事久シテ此ヨリシテ別名ノ早蒲劇艸ヲカキツバタトセリ古訓ノ謬ヨリ起ルト云ヘリ

葵子花是也

蘼蕪（レイブ）艸

一名仙女蒿　定惣艸　龍革艸

叢蘭艾

後ノ蘼蕪花　花或作艸

蒿　或作嬌

名同物別ホ九仙子ヲ仙女和名未知

蘘春花

一名實杜丹　又錦被花

花譜ニ載タリ　本艸綱目二十三穐粟類蟹子（ケシ）粟集解ニ時珍蟹（ケシ）粟ノ千葉ノ物是ヲ蘘春花ト云貝原翁此ニ隨ヘリ　和名今ト

花ケシト云是也又美人艸氏云

圖會ニ蘘春花ハ蟹（ケシ）粟ニ非ス白茸毛（シロウブケ）ナキヲソス

テ証據トシテ時珍ヲ誤トシテ別種トセリ

按スルニ圖會ノ説ハ尚尤美人艸ヲ取テ蘘春

花ヲケシニ非ストシタルベシ尚尤美人艸　名花譜

園史名尚美人艸　ケシニ似テ小ナリトト云似テ別

ナリ

零陵香

一名香艸　薰艸　蕙艸

藥艸

和名未知

靈芝

古語菌之（タケノコ）都粒（ツブ）ト云此芝也

廉薑

和名未知

蔓艸

零落花　ノフゼンヤブウノ葵　黃零艸

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

曾日

蒴藿（ソクツ）

一名葦艸　芟　接骨艸

一種陸英　藕茶　蒴藋　陸英者一物也

續斷（ソクダン）

一名屬折　接骨　龍豆

和名ハニ　鬼ノ筋（スヂ）ヲニアテス　又躍艸

鬼アサミノ訓訛（アヤマ）リ躍（ヲド）リ躍艸ヲヨシテ續斷ニ當ルアリ大和本艸ニ不見ト雖モ採スルニ本艸ニ藕頑藕茶ノ解スル処今ノ躍艸ニ似タル事アリ暫隨之

續隨子（ゾクズイシ）

一名千金子　千両金　喜蕾菩薩豆　拒冬

鼠歩

和名未知

承和菊（ソカキク）

蘇我菊也本邦俗古菊ヲ承和ト呼ヒ渡ス万葉集ニ載セス古今集ニ載タリ此ヲ以テ可知歩藕我菊ト云ハ後ノ名ナリ

飛廉（ヒレン）

一名漏蘆　木禾　飛雉　飛輕　伏兎

伏猪　天蓼

本艸云漏蘆ノ一種

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

和名鬼ノ肩掛　又フホーテ艸

鯽魚雞艸（ソウキョリンサイ）

農政全書ニ出ル　和名未知

鳳尾蕉（ホウテイショウ）

俗呼テ蘓鉄　李艸木部ニ出ス誤テ艸ニ入

穀部

蕎麥（ソバムギ）

一名荍（ケツ）麥　烏麥　花蕎

按スルニ蕎麥大小二種アリ大ナルモノ實三稜

此ヲ挽テ粉ヲ得夏ヌシ小ナルモノニ稜ナク実

少シヲロシ挽テ粉ヲ得夏大ナルモノニ優ル今信

州ノ産スル尤名アリ味甘平性涼古人誤テ

性酸寒トスル故ニ庸俗凡醫（ボンイ）皆ニ毒ナリト

心得テ避ル之（コレヲ）本（モト）菜類之一何ソ毒アラン哉

一種苦蕎麥

一種甜蕎麥

一種溝蕎麥

右三種非食用

蚕豆（ソラマメ）

一名胡豆

水艸

津

蒲艸

音鮮　水藻也

鴨跖艸（ツユクサ　カラセキ）

一名蓉雞舌艸　碧竹子　竹雞艸　竹葉菜　淡竹葉　耳環艸　藍姑艸　救荒本艸名翠蛾眉　翠蝴蝶　笪竹花　倭青艸　竹常菜　和名アヲトバナ　チクサ　アヲバナ　ホタル艸　絣屋ノ於メン　此艸ノ汁ヲ取テ絣ヲ染ル故ニナヅクリ

又田舎ニテ花ヤウト云　紅花ト名ヲ同ス

及已（ツキ子クサ）

一名獐耳細辛

春生苗一莖二々頭四葉

隔着白花

異艸ナリ

李艸云有毒入口使人吐云云

胡孫（ツイ）

胡根

和名未知

冬葵（ツルアヲヒ）

後ノ葵ノ下ニ出ス

落葵（ツルムラサキ）

一名蘩葵　藤葵　藤菜　天葵　御米

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406

ガラス使用

繁露　葉脯菜

和名フーキ

釣鐘艸

四五月花開淡紅紫色狀鈴ノ如シ故ニ名ク田舎ニテ　ホント艸ト云又タンポ艸ト云救荒本艸ニ載ル所ノ地參ナルベシ形狀能似リ

凡釣鐘艸名ク所ノ三種アリ和漢參ノ花龍膽ノ花（田舎ノ話言）此釣鐘艸ナリ

白芽（ツハナ）

根名茹根　蘭根　地筋（すじ）

本艸云春生芽布地如針俗謂之芽針亦可食甚益小兒（アリ）云云　又字書云芽類甚多惟

白芽檀（おしこぎ）名苗出地曰芽針芽花曰荂芽葉曰管（くだ）云云　圖會ニ白芽根　芽針

蕪杜　地菅　芽茅根　芽根ノ名ヲ載ス

八雲御抄　千バナ（千ツ相通）　ヤサチヤハナ

又千ハラ　二月ノ末三月上旬芽ヲ出ス小兒專ラ摘テ食ス

陸奥摘菜ノ事ハ下ニ見エタリ

ヲ蓋ヒ採ルヨシ

此艸平原廣野処々ニ在リ葉ニテ花ヲ包テ出ル村民ヤヤチバナト云後花繁（ショ）トナツテ形ヲ是ヲハンヤ民云ホクチニ造ルノ採スルニ木艸ニスゲ民訓ス歌書ニ永日ヨイワラ

トテ菅(スケ)ノ根ノ長日ト云ヒ此白茅ノ根ヤルベシ

本艸白茅ノ条下ニ云其根甚長白軟(ヤハラカナリ)云

一種菅(スゲ)(スカ)前ニ出ス野苔ナリ此根至テ長シ

白茅根ニ比スルニ細ク云ヒテ長シ八雲御抄ニ

山スゲト云説ヲ載タリ此ハ白茅ナリ

綿(ワタ)(ルホ)実児

一名石実児　救(ヌル)本艸

和名スルホ　サニダイヤサヤ

ヲシヤウロ

列当(ワチアテビ)

一名栗当　艸蒜著

地柏(ツタ)

花蒜著

李艸菩類二十一巻柏ノ附録ニ出タリ和名

ワチヒバ　圃會ツタト訓シ一名仙人艸　未審

藁吾(ワラブキ)

俳諧新式作ル(ツク)名菜花ニ未タ知ル所撮(トル)梅ズルニ本艸

款冬ニ藁吾混シテ一トシテ載タリ弘景ノ所謂(イフ)

其花ノ似(ニ)大菊花　是今ノフキナリ

葉似葵而大叢(ムラ)生(ス)花出根下ニ　是今ノフキナリ

和漢三才圖會依之ニ藁吾　山フキト訓シ款

冬　ツワブキト訓ス　本艸蒙筌款冬ノ解ス即今

藁吾ヲワフキト訓シ　款冬ヲフキト訓ス是ニ

於テ明白ナリ

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

壺叶（ツホクサ）

圖會云田家溝際ニ生ス一莖一葉鉞連ネ狀葉ニ似タリ治小兒胎毒効（アリ）

羊角菜（ツルニンジン）

前人參ノ下ニ委シ

羊躑躅（ツーヂ）

一名羊不食叶　黃躑躅　黃杜鵑　玉枝

開羊花　驚羊花　老虎花

和名イワツーシ　モチツージ

一種　黃花ノモノアリ花大ナリ蕪頌云正黃ト

色羊食之則死云云是ナルベシ花形賤シ

一種　正白色花大ナリ　俗呼テ琉球ツーシ

ト云又平戶ツーシ氏云

一種　淺紫色花大　俗呼テ淀川ツージト云

又紅色モアリ一種紫色花至テ大ナリ木ノ

高サ丈余ナルアリ

一種　霧嶋ト稱スルアリ緋紅可愛ニ永來

部ツージト云薩列南嶋ヨリ出ル故ニ名アリ

藕頌云深紅色如錦繡燄即是也

此余アサキツージ　飛入　モチツージ　蓮花

ツージ數品アリ

一種　杜鵑花　和名サツキ　五月花盛ナリ

故ニ名ノ　前ノツージト類シテ別也

圖會：山躑躅ヲ以テサツキト訓ス

一名紅躑躅　山石榴　映山紅　杜鵑花
梢スヘニ前リ霧嶋ナラン平　時珍云　枝丈ケ
而花繁一枝数蕚アリ　又映山紅ト云山石榴
ト云疑モナキ霧嶋ナルヘシ　羊躑躅附錄
一種羊不喫艸　和名未知
羊躑躅ノ未也　艸部ニアリ依テシテ
比ニ載ス

穀部

鵞豆（ツバクラマメ）

本艸蒴豆　集解ニ出タリ　蒴豆ノ一種　落ニ藤豆ト
云ヘリ

菜部

土筆（ツクシ）

佛掌薯（ツクイモ）

或呼テ山ノイモト云

蔓菘（ツルナ）

又イソガキ　或云　不斷菘

菜瓜（ツケウリ）

白瓜ノ事

蔓艸

蔓梅庵
綿荔枝

一名苦瓜　癩葡萄
俗呼テレイシト云　又艸
蔓藤袴
地錦

作地禁　蔓艸部木蓮所錄
和名鬼ツタ　又冬枯ヌツタ
一種蔦　和訓ツタ　弘景ノ説ニ因トキワ蔓ニ
二種アリ　俗ニ三ツ蔦ト称ス秋紅
葉可愛　冬ハ葉落ル　地錦ノ類ニシテ
別也

又木艸常春藤一種載タリ　蔓艸部
地錦ナリ　昂前メ

水艸

蔓藻
江蒲艸　石龍蒭ノ事

菌蕈

非食用誤テ此ニ出ス

土栗

禹

拓魚鬚（タクギョシュ）　和名未知　救荒本艸
一名龍鬚菜
沾糊（テンコ）艸

和名メバキ　俳書系譜ニ出　未知據所　按スルニ
大和本艸ニ本艸菜部ノ羅勒ヲシステ　メバキ
ト訓ス一名蘭香云云

猫艸
前ニ云虎艸也

禰津古艸
万葉ニ出ル　芝付のこゝの浜の初つち艸　未知

根白艸
艹ノ事

菜部

葱（ソウキ）

一名荄　和事艸　菜伯　鹿胎
和名キ　故ニ一（ヒト）文（モン）字ト云
又福圭ト云　本朝食鑑　葱ノ集解ニ委出ス

一冬葱　ワケキ　保昇云最寒ニ生ス昂云即凍葱也蔓衰冬盛ニ云
一蔓葱　ヤリキ　又云漢葱冬枯云云

一五月葱
右一物ニシテ非ニ別種一又龍角葱　羊角葱
此非ニ別種一曰ニ老葱一
按スルニ本艸云初生曰ニ葱針一菜曰ニ蔥青一衣曰ニ

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

葱袍(ト)蓳曰葱白一藥中須(ノ)諸物皆
宜故曰菜伯和事(ニ)云云圖會云濃列(リ)宗(ミヤ)仁之
產(ニ)其白處近尺長(ク)於(ニ)葉(リ)武列岩(ワキ)付之產(ニ)
肥大異(リ)於他(ニ)云云野必大曰葱種不(ス)宜(ニ)關西之
地(ニ)而江東処々最好云云

蔓艸

兎絲子(チナシヤツウ)

一名菟縷　菟蘇　菟蘆　菟丘　赤網
玉女　唐蒙　水酸艸　野狐系　金線艸
一種雞火蘭　菟系附錄和名未知ノ

菌蕈

鼠茸

山中ニ生ス狀舞茸ニ似テ厚白色鼠ノ手
並ヘタルカ如シ故ニ名ク味舞茸ヨリ劣ル

蘑菰(チヽタケ)茸

圖會ニ子ヅミ茸ト訓ス形狀大キニ違ヘリ
別物ナリ

奈

一名石竹　蓬麦　巨句麦　南天竺艸
大菊　大蘭　叔美　本艸名　杜母艸　又
燕麦　蕎（ヨウ）麦
一種燕麦アリ　北ト別ナリ
画譜云千辨者名二路陽花一
和名　梅（ナデシコ）子　床葽ノ花　今石竹ト云テ通用ス
種類アリ
一川原梅子　雚（ヒヨドリ）麦ノ野生ノ物　家園ニ植ルモノニ
對シテ川原梅子ト云ル因物ナリ
一種梅子ト称スルアリ　莖葉石竹ニ似テ硬シ
花亦異ナリ六七月花開下品ナリ

俗石竹ノ和名撫子ト云事ヲシラズ此ヲ撫子ト
シテ別トス
一種唐撫子アリ　清女納言ノ枕艸紙云撫子
唐ノハけうナリ大和ノモイト同出ダシト云ヘリ今ノ
高麗石竹ナルベシ
一種紅夷（ベニエビス）石竹　花葉甚大
一種藤撫子
凡花ノ色ニ至テハ舉テ数ヘ難シ

南苅菜

和名未知　救荒本艸

蔓透（ツスカシユリ）百合

一名俗呼テ笠スカシト云　百合類中ノ下品ナリ

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

俳書ニ出ヅ　圖會ニ云高二寸斗葉ハ烏頭ノ葉ニ似テ小ナリ春小白花ヲ開ク單ノ梅花ニ似タリ根ハ朱蔓ノ如シト云云

鍋破（ナベワリ）艸

鉤吻ノ事毒艸ノ部ニ此ヲ誤テ芭蕉トシテ焚トキハ鍋即破ル故ニ名ク

南蠻萱艸

金盞子（キンサンジ）

薔薇ノ花ノ大サ椀（ハン）ノ如キ物ナリ　本艸蔓艸部ニアリ

胡盧巴（コロハ）

一名苦豆

穀部

刀豆（ナタマメ）

一名挾剱豆

眉児豆（マユコマメ）

俗呼テ隠元サヽゲト云因テ三度サヽゲ氏云又小ナタマメ氏云圖會ニ藊豆ヲインゲンサヽゲト訓スル非也此豆隠元禅師持来テ蒔ク故ニ名アリ南京豆ト云ハ築紫ノ方言也

鳴子百合

黄精ノ和名

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406　　ガラス使用

一名護生艸
呂氏春秋薤艸死是也
生シ首春雪中ニ花嘆ス
七種之一　和名ヘコヘコ艸
卜氏云東坡與彼十三書云天生此物以為
逸人山居之祿云云称薺之義
一種江薺　救荒野譜一名狗薺　鼠薑也

茄子（ナスヒ）

一名白菜　落蘇　崑崙瓜
天茄児　藤茄　藤瓜
俗呼テナスト云種類多シ

順曰一名紫瓜子
一有長大紫黒色者　俗長茄子ト云
一有大如斗者　俗中着茄子ト云　味勝タリ
一有不大不小色紫者　圖會称錫杖茄子ト
稽スヘシ東都近在大井碑文谷　穭　奥澤
多植味亦勝タリ圖會所謂錫杖茄
子即是也
一有白色者黄色者一民蒔テ不利故ニ
ヤシ

一有蔓茄子　別種ナルベシ
凡茄子ハ蔓ノ野菜ノ総テ販テ貨之ヲ圖會ニ云所謂會式ナルモノ也民多種
テ採リ食ヲ云

ト云此法言ナルヘシ　秋後ノ茄子ハ嫁ニ食スナト云モ　ケ様ノ歌ヨリ
秋茄子ハ嫁の数の付ませて　香ヲ賞ル万葉ニ
子ニ喰ハすな　ケ様よめうとも
世ノ諺ニ秋茄子嫁ニ食スナト云ヘシ

菜ナ

李邦菜ト称スルハ菜蔬ノ總名也海ニ生スルヲ海菜ト云ニテ野菜ト云ヘシ
吏菜ハ四季共ニアリテ朝餐前ニ欠ク事ナシ故ニ春ノ菜ト云
民此ヲ種テ利トスル事莫大ナリ
菜蔬ノ美ナルモノ也　野菜譜ニ
荻　莶信翁ナト訓ス　午山先生隨之

又水菜　又ハタケナ　和名酒々菜スヽシロ
按スルニ本朝食鑑ニ野必大ハ本朝式ニ隨テ荻ヲタカナト訓ス此説信用シカタシ支荻ハ蕪カ菁ノ類ニテ別種ナリ古人ノ誤訓ニ是也今一種漬菜ト称スルアリ菜大ニシテ蔓菁ノ如ク根ハ長クシテ圓ナラズ野必大所謂近江漬加茂ノ酸漬ト称スル是也此ハ蕪菁ノ種ナリ此ニ荻ト称スルハ蕪菁ニモ類セス大根ニモ類セス一種ナリ四季ヲ追テ蒔テ絶ヘス又秋蒔テ冬食スル此ヲ冬荻ト云武州多西郡小松村ヨリ出ル小松菜ト称ス味亦勝レリ又京畿ヨリ出ル此ヲ水菜ト云蔓菁輪頭ニシテ

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

一根ヨリ数莖ヲ生ス根亦圓也此菜隔列ニ
冠タリ他國ニ種ヲ移シ植ルニ京都ノ産ニ不
及シテ其種亦一年ヲ經テ常ノ菘ニ變ス土
地ノ令然ル如何ヒスベキヤウナシ周禮云リ橘踰
淮而爲枳也ト云是也ニ方書德菘ヲ一
種トシテ蕪菁ニモ不ル屬シテ
此ニ載ス和漢三才圖會本朝食鑑ニ蕪菁ヲ
カブラト訓シ青菜ト訓シ水菜菜漬菜同
種トシテ論ス讀者辨明シテ此謬ヲ
多々ザルニ依テ物ヲ雜スルニハ類イスヲ別ベシ
然ザレハ范海ヲ望カ如シ依テ季ノ之ヲ論ス
一救荒野譜ニ水菜アリ前ニ云京ノ水菜ナリ

圖會 蓍 音塔 水菜ト訓ス

一鶯菜 春蒔テ生スル菜也疑ニ別種
一貝刻菜 二葉生ズルノ名ナリ今庖丁家ニ
用ル貝刻菜ハ大根ノ實ヲ薄ク生シ
物ナリ

一種芭蕉菜
一種高菜
疑クハ同種ナラン二種共莖葉大ナリ下品
賤者ノ食ナリ民多ク種シテ利トス
一種油菜 實ヲ採テ油ヲ取大ニ利アリ
俗呼テ菜種ノ油ト云

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406
ガラス使用

水艸

浮蕗（ヤキ）

俗ニ澤桔梗ト云又水葵ト云

七鳩（ナヽシマ　ニヽトリ）

西國ヨリ出ル疊ノ表トス下品ナリ破レガタク

シテ利用アリ藺ノ類ナリ

俗称ノ琉球藺

奈乃利亂

ホンダワラノ事

名古屋苔

菌蕈

滑煤茸（ナメスヽキタケ）

榎茸ノ類也

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406

ガラス使用

特7
7
406

国立国会図書館　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『艸花銘志 7巻』 請求記号 特7-406

ガラス使用